

# 千葉県税政連

## 第86号

令和8年6月1日

題字／故井桁和夫顧問

千葉県税理士政治連盟

〒260-0024 千葉市中央区中央港1-16-12

電話 043-243-1526 FAX 043-243-1553

Eメールアドレス info@chibazeisei.jp

URL <https://chibazeisei.jp/>

本誌は、ホームページでもご覧いただけます。

発行人／会長 美保哲夫

編集人／広報委員長 西村直樹



## 定期大会議案書掲載特集



## 第58回定期大会を迎えて

千葉県税理士政治連盟 会長 美保 哲夫



第58回千葉県税理士政治連盟の定期大会を迎えるにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃より千葉県税理士政治連盟の活動に対し、深いご理解と

ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

令和7年度の本連盟の活動については、前年度に引き続き定期大会・国会議員等の国政報告会を無事に開催することが出来ました。また、懇親会の開催方法も国会議員等の後援会・各支部を主体とし、議員との交流を深めるよう前年同様企画させていただきました。ご支援いただいた皆様には心より感謝申し上げます。

会員皆様のご協力により令和8年度税制改正法案は、前年度の要望項目のうち「小規模事業者の消費税の特例(インボイス制度特例)の延長」、「少額減価償却資産等の取得価額基準の引き上げ(40万円)」等が決定しました。

税理士会の要望実現のためには政治の力が不可欠となります。今後とも推薦国会議員の皆様には、要望実現のため、お力添えをいただけるよう心よりお願い申し上げます。さらには、後援会の皆様には、被後援者との勉強会・情報交換会等の交流会を開催し、後援会会員以外の参加を促すことにより、被後援者の支援者を一人でも多く増やすようにするなど、後援会の活性化を図っていただきたいと思います。

令和7年7月から8月上旬にかけ後援会の皆様のご協

力により、令和8年度の税制改正要望を被後援者議員の方々に説明を行い、理解を深める活動を行いました。そして令和7年10月2日、衆議院及び参議院議員会館において一斉陳情を行い、陳情前の全体会議では、多くの衆議院・参議院議員の方よりご挨拶をいただきました。このように千葉県税政連が一丸となって陳情することはとても重要な活動です。陳情に参加していただいた会員の皆様、後援会の皆様には心より感謝申し上げます。

また、本年2月8日の第51回衆議院議員総選挙では、多くの推薦議員が当選していますが、与野党の勢力図が大きく変化しました。非議員となられた後援会においては、戸惑うこともあるかと思いますが、今までと変わらぬご支援をお願い申し上げます。

近年の千葉県税理士政治連盟の最大の課題は、会員数の減少とそれに伴う財政状態の悪化となります。この会員減少の傾向は千葉県に限らず、全国の単位税政連でも大変大きな問題となっております。税政連は、建議権のある税理士会の要望実現のための政治活動をする組織であり、税理士会とは表裏一体の関係にあります。税政連の組織率の低下は税理士会の組織弱体化に繋がりがねない共通の問題として懸念されます。税理士会との情報交換や協力体制の構築など、さらなる連携が必要です。

最後に、定期大会においても会員皆様からの活発なご意見をいただき、実り多き大会となりますようお願い申し上げます。第58回定期大会を迎えるにあたってのご挨拶とさせていただきますと共に、皆様のご健勝を祈念申し上げます。

## サポート募金のお願い

サポート募金を募ります。金額3,000円からのご支援をお願いいたします。また、お振込は従来からのゆうちょ銀行の口座に加え、千葉銀行の口座にもできるようになりました。詳しくは広報誌に同封の別紙サポート募金に関するお願いをご覧ください。ぜひ多くの皆様をサポート募金にご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

※「サポート募金」は政治資金規正法の関係上、個人の税理士の方を対象としております。法人にお勤めの方がお振込みをされる場合は個人名をご記入下さいますようお願い申し上げます。また、個人の方についても日本国籍を有する方に限らせていただきます。(政治資金規正法第21条、第22条の5)

## インボイス制度特例の延長について ～税理士政治連盟による働きかけの成果が反映～

令和7年12月19日、自由民主党と日本維新の会による、令和8年度税制改正大綱が公表されました。

この中で、千葉県税理士政治連盟としましては、インボイス制度の導入に伴い設けられた各種特別措置について期限延長等を要望していたところ、新たにインボイス発行事業者となった小規模事業者の税額控除に関する経過措置(いわゆる2割特例)や、免税事業者等からの課税仕入れに係る税額控除に関する経過措置(いわゆる8割控除)につきましては、特例対象の引き下げが盛り込まれました。

この各種特別措置について、当初は延長が行われず、令和8年9月をもっていずれも終了となってしまう旨の情報がありました。

中小・零細企業にとって、この特例措置の終了は死活問題となることから、千葉県税理士政治連盟としても国会陳情や各後援会による個別陳情等の積極的な働きかけを行った結果、このような形で延長が行われたものであり、千葉県税理士政治連盟による日々の活動及び今回の働きかけの成果が反映されたものと言えます。

以下、日本税理士政治連盟による令和7年12月17日付メールマガジン「日本税政連ニュース」の要旨を掲載します。

### インボイス特例決着

#### ～日税連・各税政連の働きかけの結果、インボイス特例が決着～

- ① いわゆる2割特例について、現行では法人については令和8年9月30日の属する課税期間、個人事業者については令和8年分申告まで適用されます。

しかし、令和8年度税制改正では、法人については現行通りの適用期間となりますが、個人事業者については令和9年分及び令和10年分申告において納税額を売上税額の3割(仕入割合7割)とする経過措置が設けられます。

- ② 免税事業者からの課税仕入れに係る税額控除について、現行では令和8年9月まで8割控除、令和8年10月から5割控除、令和11年10月から控除不可とされています。

しかし、令和8年度税政改正において、令和8年9月まで8割控除、令和8年10月から7割控除、令和10年10月から5割控除、令和12年10月から3割控除、令和13年10月から控除不可とする経過措置の見直しが行われます。

これらのインボイス特例の見直しは、小規模事業者への配慮からの見直しであり大変評価できます。

このように税理士政治連盟は、税理士法第1条の使命を全うするために日々活動をしています。

### メールマガジン「日本税政連ニュース」配信希望者募集

日本税理士政治連盟では、日税政における各種会議、各税政連における定期大会、税制改正陳情の様子、その他重要事項などをメールマガジン「日本税政連ニュース」として配信しています(不定期配信)。

配信を希望される方は、日税政ホームページの専用フォームもしくは次の二次元コードより必要事項を入力の上、配信登録を行ってください。



▲登録はこちら

## 第58回定期大会

令和8年7月14日(火)  
午後1時  
於 オークラ千葉ホテル

## 第1号議案

## 令和7年度運動経過報告承認の件

## 令和7年度運動経過報告

自 令和7年4月1日  
至 令和8年3月31日

## 運動経過の概要

本連盟の第57回定期大会で可決された運動方針「本連盟は、日本税理士政治連盟の運動方針に則り、千葉県税理士会と連携し、税理士会の施策の実現を図るため、強力な運動を展開する」に則り、税理士による国会議員等後援会の協力を得て、各種の施策及び運動を実施した。

令和7年10月2日に行った千葉県選出の国会議員に対する陳情では、118名もの会員が国会議員会館に集結し、令和8年度税制改正要望の実現に向け力強く議員に訴えかけた。日本税理士政治連盟・本連盟を含む各税政連による働きかけの結果が、インボイス制度特例の延長に結び付いた。

令和7年7月20日に行われた第27回参議院議員通常選挙においては、本連盟が推薦した3名中2名が当選した。

令和8年2月8日に行われた第51回衆議院議員総選挙においては、確定申告期間中にもかかわらず各後援会の皆様には、選挙応援していただき感謝いたします。

本連盟が推薦した候補者14名中10名が当選した。

本連盟の諸活動の基盤は組織率であり、機関紙・ホームページを通じて広く情報を発信し、新入会員へ加入勧奨を行い、未加入者へは本連盟の存在意義をアピールした。また、会務の効率化を念頭に置き、経費削減に努めた。

これからも、千葉県税理士会の施策実現に向けて、本連盟の会員の皆様のご理解とご協力を賜りながら、各後援会との連携をさらに強化し、各運動を展開していく。

## 1 国政選挙等への対応について

- (1) 第27回参議院議員通常選挙が令和7年7月20日に実施され、本連盟が推薦した候補者3名中2名が当選を果たした。
- (2) 第51回衆議院議員選挙が令和8年2月8日に実施され、本連盟が推薦した候補者14名のうち10名が当選を果たした。

## 2 令和8年度税制改正要望及び国会陳情等について

## (1) 要望事項の決定

本連盟は、令和8年度税制改正に関して、日本税理士政治連盟、日本税理士会連合会の作成した要望書をもとに、千葉県税理士会調査研究部と協議を行い「令和8年度税制改正要望事項」として、次の通り5つの項目を決定した。

- |                |  |
|----------------|--|
| 《消費税関係》        | … 消費税の複数税率制度を廃止し単一税率制度に戻すとともに、インボイス制度の導入に伴う、各種特例措置の延長等といった中・小規模事業者への必要な支援を継続すること |
| 《所得税・法人税・共通項目》 | … 賃上げ促進税制に係る控除限度額を拡充すること   |
| 《災害対応税制》       | … 雑損控除の適用につき「特定非常災害により生じた損失」については、控除の順番を見直すとともに、繰戻還付制度を創設すること                    |
| 《中小法人税制関係》     | … 少額の減価償却資産の取得価格基準を引き上げること   |
| 《所得税関係》        | … 所得税の確定申告期限を延長すること  |

## (2) 国会陳情等

上記税制改正要望の実現に向け、国会議員秘書との協議会を開催し、また、千葉県税理士会と連携のもと、各議員後援会の協力を得て、衆参両院議員に対し一斉陳情を行った。

「国会議員秘書との協議会」令和7年9月17日 千葉県税理士会館会議室

出席者 議員秘書15名、税政連役員25名、後援会役員12名

「国会陳情」令和7年10月2日 国会議員会館 出席者 税政連会員118名

その他、令和7年7月より、国会議員会館や地元議員事務所等において、後援会役員等により早期陳情を行った。

## (3) 無料相談会場の国会議員の視察

税理士が行う社会貢献活動の一つである税務支援事業について理解を深めてもらうため、永年にわたり確定申告期無料相談会場の視察を行ってきたが、令和7年分については、衆議院議員総選挙と日程が重複したため中止となった。

## 3 各委員会の活動について

### (1) 総務委員会

- ①各種事業を企画・運営した。
- ②関連団体等の対応・調整等を行った。
- ③各委員会の業務執行にあたり、これを補佐した。

### (2) 政策審議委員会

- ①千葉県税理士会調査研究部との協議により、「令和8年度税制改正要望事項」のうち特に重要な項目を決定した。
- ②千葉県税理士会調査研究部の諸会議に陪席し、「令和9年度税制改正要望意見書」の作成に参画した。
- ③各委員会の業務執行にあたり、これを補佐した。

### (3) 財務委員会

- ①各支部及び組織委員会と連携し、会費の収納率向上に努めるとともに、効率的な財政支出に努めた。
- ②各支部活動助成金は、加入者数に応じて支出した。
- ③後援会活動助成金は、申請に基づき支出した。

### (4) 組織委員会

- ①税理士証票伝達式へ出席し、新入会員に対し本連盟のPRを行い各支部の協力を得て加入勧奨を行った。その結果として、新規登録者82名のうち加入者数は33名で加入率は40.2%と前年の35.0%を上回った。
- ②千葉県税理士会員2,581名に対し税政連会員は1,418名(令和8年3月末現在)で、組織率は54.9%と前年の56.1%を下回った。

### (5) 国会対策委員会

- ①令和7年10月2日に、国会議員会館において、参加者118名により「令和8年度税制改正に関する要望」の実現に向け、国会議員への一斉陳情を行った。
- ②令和7年7月から9月の間に「令和8年度税制改正に関する要望」の実現に向け、後援会を中心に早期の個別陳情を行った。
- ③総会はもとより、国政報告会等の活動を進め、議員との交流について各後援会を支援した。

### (6) 広報委員会

- ①機関紙「千葉県税政連」第83号・84号・85号を発行し、会務運営状況等の周知に努めた。
- ②会員増強及び一般人からのアクセス数の更なる向上を目指し、ホームページを随時更新した。
- ③日本税理士政治連盟の機関紙及び日本税政連ニュース(web)の記事掲載に協力した。

## 第2号議案

## 令和7年度収支決算承認の件

## 令和7年度収支決算書

自 令和7年4月 1日  
至 令和8年3月31日

## 収入の部

(単位:円)

科 目	7年度予算額	7年度決算額	差 引 増 減
1 会 費 収 入	16,836,000	16,820,000	16,000
2 寄 付 金・交 付 金	1,700,000	2,153,153(注1)	△ 453,153
3 受 取 利 息	4,000	10,561	△ 6,561
4 雑 収 入	3,000,000	3,172,000	△ 172,000
5 前年度繰越金	14,644,028	14,644,028	0
収 入 合 計	36,184,028	36,799,742	△ 615,714

(注1)うちサポート募金 1,141,000円(103名)

## 支出の部

科 目	7年度予算額	7年度決算額	差 引 増 減
1 経 常 経 費			
(1) 事 務 所 費	7,700,000	7,382,077	317,923
(2) 事 務 用 品 費	500,000	446,982	53,018
(3) 旅 費 交 通 費	10,000	0	10,000
小 計	8,210,000	7,829,059	380,941
2 政 治 活 動 費			
(1) 組 織 活 動 費	7,950,000	6,581,001	1,368,999
大 会 費	2,800,000	2,599,754	200,246
会 議 費	1,800,000	1,684,221	115,779
渉 外 費	700,000	365,380	334,620
交 際 費	700,000	533,890	166,110
国 会 対 策 費	1,000,000	714,957	285,043
組 織 拡 充 費	150,000	129,160	20,840
通 信 費	200,000	147,322	52,678
旅 費 交 通 費	300,000	212,820	87,180
印 刷 費	100,000	59,400	40,600
雑 費	200,000	134,097	65,903
(2) 選 挙 対 策 費			
選 対 費	1,000,000	883,810	116,190
(3) そ の 他 事 業 費			
機 関 紙 の 発 行			
広 報 費	2,500,000	2,315,336	184,664
(4) 寄 付 金・交 付 金			
寄 付 金・交 付 金	5,809,800	5,470,610	339,190
(5) 予 備 費			
予 備 費	2,000,000	0	2,000,000
小 計	19,259,800	15,250,757	4,009,043
支 出 合 計	27,469,800	23,079,816	4,389,984
次 年 度 繰 越 金	8,714,228	13,719,926	△ 5,005,698
合 計	36,184,028	36,799,742	△ 615,714

## 貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	272,183	預 り 金	38,269
普 通 預 金	5,421,526	正 味 財 産	15,883,766
定 期 預 金	3,000,000	(うち次年度繰越金)	(13,719,926)
そ の 他 の 預 金	5,064,486		
器 具 備 品	87,400		
電 話 加 入 権	76,440		
会 館 入 居 保 証 金	2,000,000		
合 計	15,922,035	合 計	15,922,035

## 財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	内 訳	金 額
資 産 の 部		
現 金	現 金 手 許 高	272,183
普 通 預 金	千 葉 銀 行 本 店	5,421,526
定 期 預 金	千 葉 銀 行 本 店	3,000,000
そ の 他 の 預 金	ゆ う ち ょ 銀 行	5,064,486
器 具 備 品	事 務 用 備 品	87,400
電 話 加 入 権	0 4 3 - 2 4 3 - 1 5 2 6	76,440
会 館 入 居 保 証 金	千 葉 県 税 理 士 会 館	2,000,000
負 債 の 部		
預 り 金	源 泉 所 得 税 他	38,269
差 引 正 味 財 産		15,883,766

## 監査報告書

千葉県税理士政治連盟規約第24条第2項の規定により、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの会計を監査したところ、正確かつ妥当であることを認めます。

令和8年4月9日

千葉県税理士政治連盟

会計監事 齋藤 敬介 ㊟

会計監事 曲山 博 ㊟

**第3号議案****令和8年度運動方針決定の件****令和8年度運動方針**

自 令和8年4月1日

至 令和9年3月31日

**運動方針**

本連盟は、日本税理士政治連盟(以下「日税政」という。)の運動方針に則り、千葉県税理士会と連携し、税理士会の施策の実現を図るため、強力な運動を展開する。

**1 重点運動**

上記方針に基づき、以下を重点運動とする。

- (1) 税制改正等に関して日税政の推進する諸活動
- (2) 国政の場に我々の主張を反映させるための国会活動及び後援会活動
- (3) 組織の充実と財政の健全化を図る施策を実施するための諸活動
- (4) 本連盟の活動を広く周知せしめるための広報活動
- (5) 税理士会との連携を深め、かつ会員の活動に対する理解と協力を得るための諸活動

**2 委員会活動**

上記方針に基づき、各委員会は下記の活動を展開していく。

**(1) 総務委員会**

- ①本連盟の活動の円滑な運営を図るための諸施策を企画し推進する。
- ②本連盟の施策の実施にあたり各委員会を補佐し活動に参画する。

**(2) 政策審議委員会**

- ①本連盟を運営するための基本的施策を研究し策定する。
- ②本連盟の政治活動を推進するため、税理士会との連携を深め、具体的施策を立案する。

**(3) 財務委員会**

- ①本連盟の財政の充実のため重点運動に基づいた予算執行の効率化を図る。
- ②各支部との連携を強化し会費の収納率向上を図る。

**(4) 組織委員会**

- ①本連盟の組織の維持発展のための諸施策を推進する。
- ②本連盟及び関連組織の管理に関する業務の徹底を図る。

**(5) 国会対策委員会**

- ①本連盟の国会対策に関する諸施策を推進する。
- ②本連盟にある後援会の活動に関する諸施策を企画立案しこれを実施する。

**(6) 広報委員会**

- ①本連盟の目的達成のために機関紙及びホームページの充実を図る。
- ②日税政広報委員会との連絡を密にし、情報の収集に努める。

第4号議案

令和8年度収支予算決定の件

令和8年度収支予算書

自 令和8年4月 1日  
至 令和9年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目	8年度予算額	7年度予算額	比 較 増 減	備 考
1 会 費 収 入	16,656,000	16,836,000	△ 180,000	(注1)
2 寄 付 金・交 付 金	1,700,000	1,700,000	0	(注2)
3 受 取 利 息	10,000	4,000	6,000	
4 雑 収 入	3,000,000	3,000,000	0	
5 前年度繰越金	13,719,926	14,644,028	△ 924,102	
収 入 合 計	35,085,926	36,184,028	△ 1,098,102	

(注1) 会費収入

令和8年3月31日現在の税政連会員 1,418人  
登録者120人、入会見込60人(50%)、  
廃業等120人(50%)  
1,418人×@12,000+60人×50%×@12,000  
-120人×50%×@12,000 16,656,000円

(注2) 寄付金・交付金の内訳

1.日税政、助成金 400,000円  
2.日税政、後援会補助金  
総会実施後援会10×20,000 200,000円  
3.サポート募金 概算建て 1,100,000円  
計 1,700,000円

支出の部

科 目	8年度予算額	7年度予算額	比 較 増 減	備 考
1 経 常 経 費				
(1) 事 務 所 費	8,300,000	7,700,000	600,000	(注3)
(2) 事 務 用 品 費	800,000	500,000	300,000	
(3) 旅 費 交 通 費	30,000	10,000	20,000	
小 計	9,130,000	8,210,000	920,000	
2 政 治 活 動 費				
(1) 組 織 活 動 費	8,300,000	7,950,000	350,000	
大 会 費	3,000,000	2,800,000	200,000	
会 議 費	1,800,000	1,800,000	0	
渉 外 費	500,000	700,000	△ 200,000	
交 際 費	700,000	700,000	0	
国会対策費	1,000,000	1,000,000	0	
組織拡充費	200,000	150,000	50,000	
通 信 費	200,000	200,000	0	
旅 費 交 通 費	600,000	300,000	300,000	
印 刷 費	100,000	100,000	0	
雑 費	200,000	200,000	0	
(2) 選 挙 対 策 費				
選 対 費	100,000	1,000,000	△ 900,000	(注4)
(3) 其 他 事 業 費				
機関紙の発行 広 報 費	2,520,000	2,500,000	20,000	
(4) 寄 付 金・交 付 金				
寄 付 金・交 付 金	5,874,800	5,809,800	65,000	(注5)
(5) 予 備 費				
予 備 費	2,000,000	2,000,000	0	
小 計	18,794,800	19,259,800	△ 465,000	
支 出 合 計	27,924,800	27,469,800	455,000	
次 年 度 繰 越 金	7,161,126	8,714,228	△ 1,553,102	
合 計	35,085,926	36,184,028	△ 1,098,102	

(注3) 事務所費の内訳

家 賃(立看板保守含む) 1,400,000円  
人 件 費 4,600,000円  
通 勤 費 300,000円  
法定福利費 950,000円  
電 話 料 190,000円  
電 気 料 200,000円  
リース料金 560,000円  
災害備品購入費 100,000円  
計 8,300,000円

(注4) 選挙対策費の内訳

@50,000×2団体 100,000円

(注5) 寄付金・交付金の内訳

1.日税政分担金 7月1日現在 税理士会員による  
(3月末日登録数+見込み数)  
@1,200×(2,581人+8人) 3,106,800円  
2.後援会活動助成金  
概算建て 1,200,000円  
3.後援会設立補助金  
@50,000×3団体 150,000円  
4.支部活動助成金  
@1,000×1,418人 1,418,000円  
計 5,874,800円

## 第5号議案

## 役員選考委員会委員決定の件

## 役員選考委員会委員候補者名簿

役職	氏名	支部	役職	氏名	支部	役職	氏名	支部
会長	美保 哲夫	千葉西	支部長	大久保任尉	船橋	顧問	富澤 康人	柏
支部長	高橋 茂	千葉東	支部長	伊藤 誠一	佐原	顧問	江波戸秀記	成田
支部長	河西 昌彦	千葉西	支部長	齊藤 英樹	銚子	顧問	平野 芳和	木更津
支部長	高橋健一郎	千葉南	支部長	鈴木 康成	東金	相談役	今吉 修一	柏
支部長	吉池 正一	成田	支部長	地引 久貴	茂原	相談役	和田 榮一	市川
支部長	野口 由雅	松戸	支部長	嶋野 涉	木更津	相談役	原田 豊行	松戸
支部長	武元 康一	柏	支部長	葛西 博	館山	相談役	鈴木 隆夫	柏
支部長	中島 慧	市川	顧問	横畑 靖明	成田			
								以上23名

※規約 抜粋

第26条 役員選考委員会の委員は、役員改選直前の大会において、本連盟の会員のうちから選任する。

2 役員選考委員会は、改選の年の1月31日までに役員候補者を選ばなければならない。

3 役員選考委員会に関し必要な事項は、別に定める。

役員候補者選考要領 抜粋

第2条1項 選考委員会は、支部長及び顧問・相談役並びに会長をもって構成する。

## 第6号議案

## 大会決議採択の件

## 大会決議

税理士の社会的地位の向上と権益の確保、充実を図るとともに、国民のための税理士制度及び租税制度を確立するため、次のとおり決議する。

- 一、 われわれは、税理士制度の発展と納税者のための真の代表を国会に送るため強力な運動を展開する。
- 一、 われわれは、納税者に信頼される税理士制度の確立を目指して強力な運動を展開する。
- 一、 われわれは、公正な税制の確立及び税務行政改善のための強力な運動を展開する。
- 一、 われわれは、税制改正に際し、中小企業に過重な負担をもたらすことのないよう強力な運動を展開する。
- 一、 われわれは、規制改革の動向を注視し、税理士会への強制加入制と税理士業務の無償独占の堅持のための強力な運動を展開する。
- 一、 われわれは、税理士の業務及び職域に重大な影響を及ぼす動向に対して強力な運動を展開する。

千葉県税理士政治連盟  
第58回定期大会

## 第58回定期大会感謝状贈呈者名簿

税理士による田嶋要後援会  
税理士による豊田俊郎後援会

幹事長 前田 完一  
会長 阿部 尚武 幹事長 矢代 雅義

## 第58回定期大会のご通知

第58回定期大会を下記により開催しますので、ご出席くださいますようお願いいたします。

- 1 日 時 令和8年7月14日(火)  
 受付時間:午後0時20分 定期大会:午後1時00分  
 国政報告会:午後3時25分 懇親会:午後5時15分
- 2 会 場 オークラ千葉ホテル3階「エリーゼ」
- 3 ご出席する場合は、各支部長にご連絡ください。
- 4 国政報告会は、36時間研修の受講時間に算入されます。(2時間)

## 各支部の定期大会日程(開催日順)

支部名	開催日	開催場所
銚子支部	2/3(火)	銚子プラザホテル
東金支部	5/13(水)	東金商工会館
木更津支部	5/13(水)	東京ベイプラザホテル
館山支部	5/22(金)	夕日海岸昇鶴
千葉南支部	6/4(木)	京成ホテルミラマーレ
市川支部	6/5(金)	市川グランドホテル
茂原支部	6/5(金)	ホテル一宮シーサイドオーツカ
佐原支部	6/5(金)	宮定
松戸支部	6/10(水)	Royal Garden Palace 柏日本閣
船橋支部	6/10(水)	ホテル フローラ船橋
千葉西支部	6/11(木)	ホテル ザ・マンハッタン
柏支部	6/11(木)	ザ・クレストホテル柏
成田支部	6/12(金)	U-シティホテル
千葉東支部	6/15(月)	京成ホテルミラマーレ

## 国会陳情日程のお知らせ(予定)

令和9年度税制改正に伴う国会陳情の予定をお知らせいたします。

陳情にあたり、各支部及び後援会から陳情者を募ります。会員の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。詳細につきましては、追ってご案内申し上げます。

陳情日(予定) 令和8年10月2日(金)  
 陳情場所 議員会館(千代田区永田町)

連絡先 千葉県税理士政治連盟事務局  
 電話番号 043-243-1526

第51回衆議院議員総選挙が2月8日に投開票され、本連盟推薦候補者(10名)が当選されました。

## 第51回衆議院議員総選挙結果

敬称略、順不同。所属政党は3月31日現在。

選挙区	当選者氏名	党派	新旧	後援会	選挙区	当選者氏名	党派	新旧	後援会
千葉1	門山 宏哲	自民	元	○	千葉11	森 英介	無所属	前	○
千葉2	小林 鷹之	自民	前	○	千葉12	浜田 靖一	自民	前	○
千葉3	松野 博一	自民	前	○	千葉13	松本 尚	自民	前	
千葉4	鹿嶋 祐介	自民	新		千葉14	野田 佳彦	中道	前	○
千葉5	英利アルフィヤ	自民	前		南関東比例	田嶋 要	中道	前	○
千葉6	渡辺 博道	自民	元	○	南関東比例	工藤 聖子	参政	新	
千葉7	齋藤 健	自民	前	○	南関東比例	岡野 純子	国民	前	
千葉8	松本 泉	自民	新		南関東比例	小林 修平	みらい	新	
千葉9	田宮 寿人	自民	新	○	南関東比例	中谷 めぐみ	参政	新	
千葉10	小池 正昭	自民	前		南関東比例	長野 春信	自民	新	

### 税政連加入のお願い

千葉県税理士政治連盟は、税理士の社会的、経済的地位の向上を図るとともに、税理士の社会的役割の重要性に鑑み、納税者のための民主的税理士制度及び租税制度を確立するために必要な政治活動を行うことを目的としています。(千葉県税理士政治連盟 規約第3条)

**活動を展開させるためには、税理士皆様の協力がぜひとも必要です。**

千葉県税政連に加入されていない税理士の方は、この機会に加入していただきたく、お願い申し上げます。お申し込みは、税政連HPのお問い合わせフォームからの加入、または千葉県税政連事務局へお電話(TEL043-243-1526)あるいは税政連各支部長までご連絡ください。

## 税理士による国会議員等後援会名簿

## 衆議院

令和8年3月31日現在

議員氏名	党派	選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
門山 宏哲	自 民	千葉1	向後 保雄	廻 辰一郎	H25.11.30
小林 鷹之	自 民	千葉2	太宰 真澄	齊藤 裕介	H24.8.7
松野 博一	自 民	千葉3	増嶋 英昭	増田 武志	H15.10.14
渡辺 博道	自 民	千葉6	秋葉 武	栗原 正幸	H11.8.7
齋藤 健	自 民	千葉7	原田 豊行	今吉 修一	H18.12.22
田宮 寿人	自 民	千葉9	五十嵐玲彦	平鹿 邦明	R6.7.27
森 英介	無所属	千葉11	最首 利光	曲山 博	H2.12.3
浜田 靖一	自 民	千葉12		古宮 広明	H15.10.3
野田 佳彦	中道改革連合	千葉14	増永 保	江原 弘高	H5.5.10
田嶋 要	中道改革連合	南関東比例	須藤 信一	鈴木 忍	H20.10.2

## 参議院

議員氏名	党派	選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
長浜 博行	立憲民主	全県区	佐々木利之	鎌田 修一	H12.6.12
石井 準一	自 民	全県区	箕輪 郁夫	高橋 光男	H23.1.24
猪口 邦子	自 民	全県区	佐々木悦夫	佐々木悦夫	H23.9.26
小西 洋之	立憲民主	全県区	相川 和永	佐藤 純一	H23.11.9
白井 正一	自 民	全県区	錦織 良光	向後 保雄	R4.4.13

## 非議員

議員氏名	党派	選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
水沼 秀幸	中道改革連合	千葉4	鈴木 恭浩	荒木 康仁	R7.1.22
藺浦健太郎	無所属	千葉5	高梨 恒弘	大内 晴美	H18.12.9
本庄 知史	中道改革連合	千葉8	宮坂 弘之	湯本 和俊	R5.1.6
奥野総一郎	中道改革連合	千葉9	鈴木 慶夫	飯塚 正光	H23.1.15
谷田川 元	中道改革連合	千葉10	仲野 進	越川 正雄	H22.4.3

## 地方団体首長

氏名		選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
熊谷 俊人	知 事	千葉県	石井 幸夫	石井 文雄	H25.11.30
松戸 徹	市 長	船橋市	黒田 誠	相川 和永	H17.6.10
神谷 俊一	市 長	千葉市	花嶋 実	向後 保雄	R4.9.14

後援会の状況	衆議院 10	参議院 5	非議員 5	首長 3	計 23
--------	--------	-------	-------	------	------

## 東日本六税政連役員連絡協議会に出席して

副会長 錦織 良光

令和8年4月14日午後3時より、ホテルメトロポリタン仙台において、東日本六税政連役員連絡協議会が開催された。本協議会は、北海道・東北・関東信越・東京・東京地方・千葉の六税理士政治連盟の役員が、2年に一度、一堂に会し協議を行うものである。今回は東北税理士政治連盟が幹事となり開催され、千葉県からは美保会長はじめ10名が出席した。

今回は「後援会活動の現況と課題について」および「後援会活動の活性化のための対策について」の2点がテーマとなった。

後援会活動の現況と課題については、①各税政連の後援会の数、②後援会の総会の有無、③後援会役員の任期規定の有無、④後援会における会長代理・代行の規定の有無について、各税政連から報告がなされた。後援会数は各税政連の選挙区の数に比例しており、多くの県会組織を持つ関東信越が55団体で最多であった。また、後援会役員の任期規定については、規定があるのは千葉県は0団体であるのに対して、北海道・関東信越は全ての団体で規定されており、他の会でも規定している団体が多数を占めていた。

後援会活動の活性化については、①後援会の会員募集の方法、②同じ選挙区に複数の後援会が存在する場合の対応、③後援会の議員が非議員となった場合の対応について報告がなされた。会員募集については個別勧誘が主流であった。千葉県からは、「非会員であっても希望すれば国会陳情に参加することが可能であり、それを契機に税政連会員及び後援会への加入を促している」旨を発表した。さらに、非議員となった場合の対応については、「被後援者に再出馬の意思がある場合には、後援会として引き続き支援すべきである」として、千葉県第14選挙区の野田佳彦議員の後援会活動を紹介した。

政治連盟の活動の基盤は後援会の支援活動にあるといっても過言ではない。私どもが掲げる税制改正の要望は、後援会を通じて国会議員へ届けられる。後援会の存在は極めて重要である。その後援会と税政連がどのように協力して活動していくべきかを考える上で、今回のテーマは非常に有意義であった。

また、千葉県の重点運動である「国政の場に我々の主張を反映させるための国会活動及び後援会活動」の意義について、改めて認識を深めることができた。

千葉県では、後援会活動の課題として「後援会会員の高齢化と世代交代の停滞」を挙げたが、これは後援会に限った問題ではない。

税政連の組織率低下に歯止めをかけることが、財政問題の解決および後援会活動の活性化につながる。税理士に「税制をめぐる政治」に興味を持ってもらうことが、その第一歩となるであろう。



## 後援会だより

### 税理士による森英介後援会定期総会

2026年4月25日に「税理士による森英介後援会」の総会と懇親会が行われました。もともとは1月31日に開催する予定でしたが、2月8日に衆議院議員選挙が行われることとなり、やむなく延期した経緯があります。

総会は、千葉県税理士政治連盟小島副会長を来賓を迎え、最首会長のもと滞りなく終えました。

そのあとの懇親会では、今回森英介議員がめでたく衆議院議長に選出されるという嬉しいニュースもあり、その就任のお祝いも兼ねた開催となりました。懇親会は、終始なごやかなムードのなかで進み、議長就任のお祝いに花を添えられるとともに、会員同士の親睦も深まったものと思います。

ただいつもと違ったのは、SPや警察による物々しい警備が敷かれるなかで会が行われたことです。当然といえば当然なのですが、そのための事前準備にご尽力いただいた曲山幹事長及び鈴木康成副幹事長、本当にお疲れさまでした。

税理士による森英介後援会 地引 久貴



### 主要会務 (令和8年1月～令和8年4月)

1月13日(火)	4団体主催賀詞交歓会	オークラ千葉ホテル
2月2日(月)	第10回証票伝達式	千葉県税理士会館会議室
3月2日(月)	第11回証票伝達式	〃
3月24日(火)	第4回正副会長会・正副幹事長会	〃
3月31日(火)	第12回証票伝達式	オークラ千葉ホテル
4月9日(木)	令和7年度会計監査	税政連事務局
4月14日(火)	東日本六税政連役員連絡協議会	ホテルメトロポリタン仙台
4月20日(月)	第5回正副会長会・正副幹事長会	千葉県税理士会館会議室
〃	第3回幹事会・支部長会	〃
〃	第3回後援会連絡協議会	〃



1月13日 4団体主催賀詞交歓会



4月20日 第3回幹事会・支部長会・後援会連絡協議会

# いつの時代も変わらない 助け合いの輪を

税理士の、税理士による、税理士のための

相互扶助団体、それが「日本税理士共済会」です。

下記制度へのご加入を賜りますよう、

心よりお願い申し上げます。

日本税理士共済会 理事長 須藤 寿  
(北海道税理士会 会長)

税理士  
団体保障

職員も個人で加入できる  
団体定期保険

団体介護保障

要介護2以上で  
介護一時金支給

個人年金

月々1万円から積立を  
始められる年金保険

にちせいきょうさい  
日本税理士共済会

〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目11番8号 日本税理士会館 5F

電話 03-5740-0321 FAX 03-5740-0323

e-mail jim@zeirishikyosaLcom HP <http://www.zeirishikyosai.com>

日本税理士共済会は  
公益財団法人日本税務研究センターが運営する  
「日税研通信ゼミ」を支援しています

ウェブサイトは  
こちら



会計事務所と共に半世紀へ

# デジタル会計事務所を 目指す!

## MJSなら ダブルでサポート!

システムとコンサルティングの両面でサポートいたします。

システムで  
サポート

+

コンサルティングで  
サポート

会計事務所の業務の中でお困りごはありませんか?

記帳代行、税務相談、給与計算等...

今まで当たり前だったことを変えてみることで、

業務の効率化が実現できることも...

顧問先を巻き込んで業務を見直してみませんか?

デジタル化で、会計事務所と顧問先の業務をスマートに!

会計事務所向けERPシステム

**NX-ACELINK**  
**-Pro**

エースリンク エヌエックス プロ

顧問先向け  
クラウド型業務管理サービス

経費精算  
勤怠管理

給与明細参照  
年末調整申告

電子請求書  
エッジトラッカーシリーズ

デジタル会計事務所を目指す  
ミロク太郎物語

デジタル会計事務所を分かりやすい動画で解説!

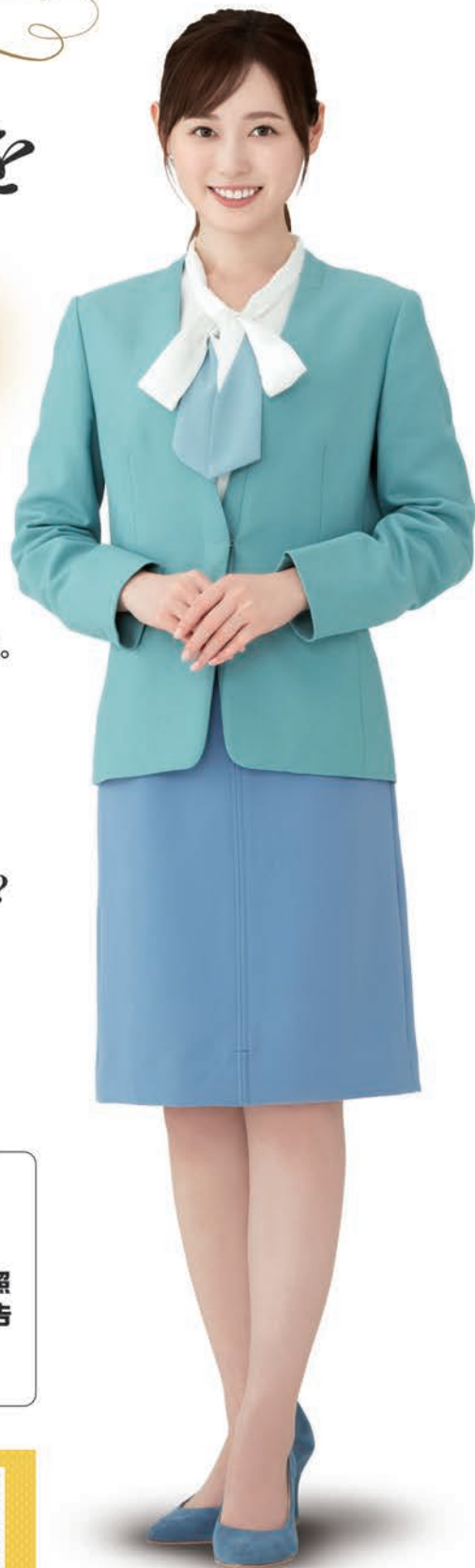


**MJS** 株式会社ミロク情報サービス

MJSはミロク会計人会とともに企業経営をサポートしています。東証プライム上場(証券コード:9928)



MJS公式キャラクター  
「ミロくちゃん」





# ご存知ですか、全税共のことを。

全税共は  
税理士とその関与先等関係者のために設立された団体です。



## 《全税共の事業》

### VIP大型総合保障制度

#### 経営者大型保険

経営者に万一のことがあったとき、最高2億円の大型保障で企業をしっかりガードします。

#### 経営者保険総合プラン

定期保険、終身保険、養老保険など多彩な商品で経営者・社員の生活を守ります。

#### 経営者スーパープラン

ガンなどの生活習慣病保障に重点を置いた保険を始め、医療保険全般が揃っています。

#### 団体所得補償保険

就業不能時、税理士には月額最高200万円(40口加入の場合)を1年間もしくは2年間補償します。

#### 新・団体医療保険

入院一日目から補償。入院最高120日を補償(通算1000日)します。介護一時金もあります。

#### 介護・がん補償保険

要介護3以上で年金方式の保険金。1年更新の加入でがん診断保険金など様々な補償があります。

#### ビジネスマスター・プラス

5つの補償(物損害・工事物・休業・賠償・傷害)で、事業活動のリスクに備えます。企業にあわせて、必要な補償を選ぶことができます。

#### 個人賠償責任補償保険

日常生活における賠償事故を幅広く補償します。

#### 取引信用保険シンプルプラン

売掛金の貸倒れリスクを補償します。

### 全税共年金

税理士とその関与先のための拠出型企業年金保険。毎月1万円から積み立てられます。

### 事業承継(M&A等)顧客紹介

#### PET・人間ドック

#### 介護無料相談

#### 健康相談・セカンドオピニオン手配サービス

#### ホームセキュリティ

#### みまもりサポート

#### 全税共個人型DC(確定拠出年金)

ほか

## 《設立の経緯》

昭和49年11月に全国の税理士とその関与先等関係者の福祉共済、経済的地位の向上を図ること等を目的に、全国組織の福祉共済団体として設立されました。以来『3つの基本理念』を掲げて、VIP大型総合保障制度や全税共年金等の各種事業を通じて、税理士業界と関与先の繁栄に貢献しています。

## 《3つの基本理念》

- 1) 関与先企業の繁栄に貢献する。
- 2) 提携企業との共栄を図る。
- 3) 税理士業界の発展に寄与する。

## 《社会貢献活動》

### 税や税制に関するシンクタンクの活動を支援

公益財団法人日本税務研究センターが行う税に関する学術・研究活動の進展に貢献しています。

### 地域文化の振興を助成

公益財団法人全国税理士共栄会文化財団が進める地域文化の振興活動を支援しています。

### 電話による税の無料相談サービスを提供

日本税理士会連合会と公益財団法人日本税務研究センターが共催する税務相談室への財政支援を通じて、税の無料相談サービスを提供しています。

### 全税共文化サロンの運営

わが国の文化向上に寄与し、その魅力を発信していくため、様々な分野で活躍する方を講師に招き、講演会を開催しています。

税理士とその関与先のための

## 全国税理士共栄会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館4階 TEL 03-5740-8331(代) FAX 03-5740-8333



全税共の事業はホームページでご案内しています。 <http://www.zenzeikyo.com/>



# そうだ、**日税**に聞こう

『税理士とその関与先のために』  
創業以来の理念です。

日税グループは、この理念のもと、  
税理士先生とご一緒に関与先企業の発展を支え、  
そこに関わる全ての方々を豊かにすることで、  
日本社会に貢献してまいります。



## 日税グループ

株式会社日税ホールディングス 株式会社日税ビジネスサービス 株式会社日税不動産情報センター 株式会社共栄会保険代行  
株式会社日税サービス 株式会社日税経営情報センター 株式会社Doitプランニング 株式会社日税信託

お探しの本が見つかりやすい! 業務に役立つ話題の本が分かる!

# 日本税協連の オンライン書籍販売

全国書店  
ネットワーク  
**e-hon**

書籍・雑誌  
CD・DVDが  
**10%OFF**で  
購入できます



書籍・雑誌  
コミック  
CD・DVDなど  
約280万の  
品揃え!

お支払いは  
口座振替で

送料は  
10冊まで全国一律  
**385円(税込)**



日本税協連ホームページから  
ログイン後、無料会員登録を  
してご利用ください。

[www.nichizei.or.jp](http://www.nichizei.or.jp)

日本税協連



ユーザー名: **zeikyo**  
パスワード: **h80322**



無料会員登録は  
こちらから!

会員ページでは、新刊や人気の本がラン  
キング形式で紹介されているので、話題の  
本や業務で必要とされている本が一目で  
わかります!

※税務手帳等の予約販売は扱っておりません。  
※税協連ホームページ以外からのご利用は割引の  
対象になりません。  
※書店での受取りは選択できません。

日本税協連では上記の他にも様々な事業を取り扱っております。ぜひご利用ください。

- ◆ 文房具や生活用品がすぐ届く **アスクル**
- ◆ 総合福利厚生サービス **ベネフィット・ステーション**
- ◆ 集団扱い一括払いでお得 **自動車保険、火災保険**
- ◆ 特別優待価格で購入 **アウディ車両紹介サービス**

優待内容の詳細は、日本税協連ホームページへログイン!  
ユーザー名(ID) **zeikyo** パスワード(PW) **h80322**

- ◆ 日本税理士協同組合連合会セミナー
- ◆ 月刊税理WEBセミナー
- ◆ 税務手帳、税務日誌、税務経理ハンドブック
- ◆ 税理士手帳、職員執務日誌
- ◆ 税理士事務所表示板、名刺、ネクタイピン、タックピン

- ◆ 生命共済制度「**優Youプラン**」 **年1回配当金をお支払い!**
- ◆ 医療保障共済制度
- ◆ 3大疾病保障共済制度

お問い合わせは、  
日本税協連福祉会(TEL 03-5740-0920)へ

- ◆ 中小企業退職金共済制度
- ◆ 全国国民年金基金
- ◆ 日本税理士企業年金基金

お問い合わせは、ご加入の税理士協同組合へ

詳しくは日本税協連ホームページをご覧ください [www.nichizei.or.jp](http://www.nichizei.or.jp)

資料請求・お問い合わせ



日本税理士協同組合連合会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館4階  
TEL.03-5740-0920 FAX.03-5740-0921